

4月1日付で石川副市長が就任しました

【問合せ先】秘書政策課 (☎ 76 - 1100)



副市長
いしかわ とおる
石川 徹

経歴紹介

平成元年に市職員となり、秘書広報課長、広報広聴課長、市長公室次長、教育部次長、教育部長、地域活性化営業部長を歴任し、今回副市長に就任しました。

就任あいさつ

市民の皆さまが「小牧に住んでよかった」と実感できるまちづくりに全力で取り組んでまいります。市民の声に耳を傾け、安全・安心な暮らしと、持続可能なまちの発展のため、職責を全うする所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

史跡小牧山山頂部の石垣復元整備が完成!

【問合せ先】小牧山課 (☎ 76 - 1623)

ID 50239

5か年にわたる復元整備が完了

史跡小牧山では、発掘調査の成果に基づいて、令和3年度から山頂部主郭地区の整備工事を行ってきました。整備開始から5年目となる令和7年度の整備工事が令和8年3月末に完了し、山頂部をぐるりと一周取り巻く石垣や、門の跡とみられる礎石と側溝跡の復元がすべて完了しました。ぜひ現地を訪れて、織田信長が築いた小牧山城の姿を体感してみてください。

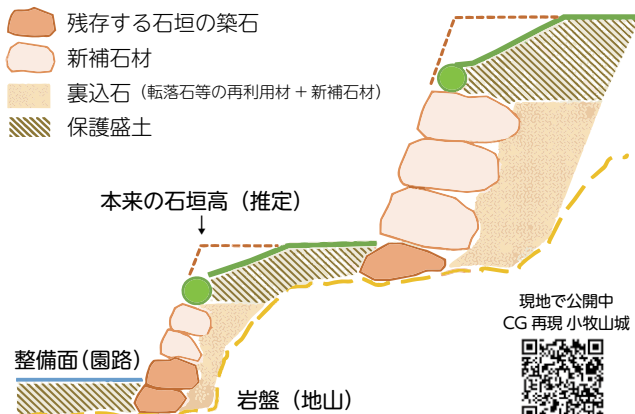


(令和7年度末に整備完了した区画)

石垣
復元

こだわりポイント

復元整備石垣断面模式図



現地で公開中
CG再現 小牧山城
詳細はコチラ

遺構を守りながら、石垣を復元

築城当時の地表面を保護するため、石垣の下には盛り土を施しています。石垣は発掘調査で確認された高さまで復元し、さらに推定される本来の高さは盛り土や植栽で表現することで、当時の姿が伝わるよう工夫しています。

当時に近い石材で、質感を再現

石垣が失われていた部分には新たな石材を補って復元しました。補う石材には、当時の石垣にも多く使われていた「チャート (堆積岩の一種)」を主に用い、当時の姿に近づけています。

【問合先】都市計画課 (☎ 39 - 6534)

● こんなお悩み、ありませんか…？

- 空き家で事業を行いたい
- 空き家の相続をどう進めればいいのか分からない
- 空き家を購入して小牧市に住みたい
- 空き家の管理で困っている
- 空き家を売却・賃貸したい

そんなお悩みを解決します！

相談内容に合った専門家との初回オンライン相談に市職員が同席。住まいや利活用に関する相談を受け付けています。



特設サイトをあわせてオープン

所有者向けのページ

- 住まいの相続、管理および利活用等に関する相談窓口
- 住まいの相続や解体等に関する情報
- 空き家の売却、賃貸など利活用に関する情報
- 空き家の適切な管理に関する情報
- 住まいを空き家にしないための情報

利活用希望者向けのページ

- 利活用希望に対する相談窓口
- 空き家の売却、賃貸など利活用に関する情報
- 支援制度の情報



特設サイトは
◀こちらから
※5/1(金)オープン



3/30

こまき巡回バス「こまくる」のEVバスがお披露目



環境への配慮や騒音・維持費の軽減を図るため、こまき巡回バス「こまくる」にEVバス2台を導入しました。

3/27

持続可能なまちづくりのために



本市と東邦ガス株式会社は、「小牧市におけるカーボンニュートラルの実現に関する連携協定」を締結しました。今後は、この協定に基づき、環境価値の地産地消を目指します。

Photo News



4/7

中学生が「スマートフォン等の活用に関する誓い」を宣言しました



SNSの過度な利用による長時間使用が、睡眠や学習への課題となっていることなどを踏まえ、市内中学校の生徒会が中心となって「スマートフォン等の活用に関する誓い」を取りまとめました。

本市では規制に頼るのではなく、生徒が主体的に安全で適切な利用を行うことを重視しています。

誓いの様子を動画で視聴できます▶

